

放射線科の紹介

安全かつ迅速に、24時間体制で
診断に必要な画像診断の提供を行います。

鶴田病院 放射線科

放射線科は放射線科医、診療放射線技師によって構成されています。

放射線科医は各種画像検査の読影を行い、結果を読影レポートとして担当医に提出しています。

放射線科の検査内容

- 一般撮影は短時間に撮影が出来ますので、画像診断においては第一選択とされることが多く、胸部領域（肺野・縦隔などの診断）腹部領域（腹部臓器・ガス像などの診断）骨・関節領域（関節の状態・骨折の有無）に用いられます。

また、X線撮影室への移動が困難な患者様や手術室等での撮影においては、移動式X線撮影装置を用いて、撮影を行っています。

一般撮影装置



移動型X線撮影装置



マンモグラフィー（乳房撮影）

マンモグラフィとは乳房のX線撮影のことです。

乳房は柔らかい組織で出来ているため、専用のX線装置で撮影を行います。

しこりとして触れることが出来ない早期がんのサインである石灰化を鮮明に映し出せることがこの検査の特徴です。

左右それぞれ2方向（場合によっては1方向）ずつ撮影します。

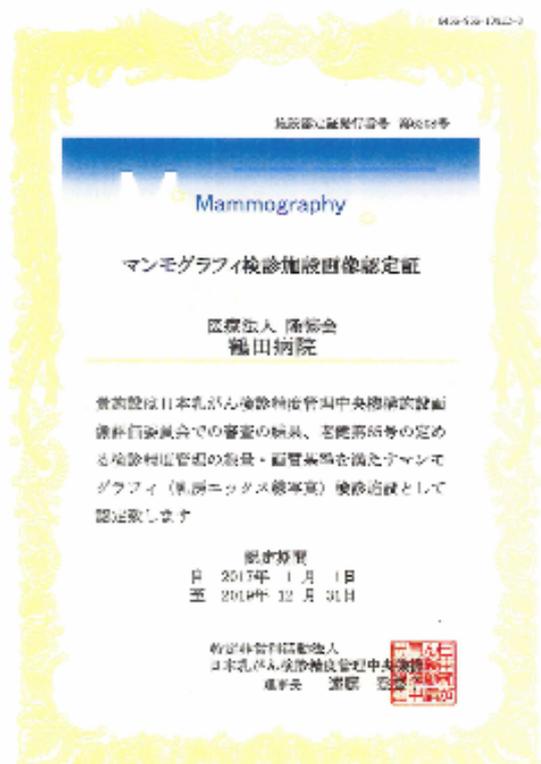
撮影時間は更衣から検査終了まで30分程度です。

※当院の乳房検査機器および担当技師（全て女性）は、精度管理マニュアルの実施施設の選定基準を満たしております。

*当院では、「マンモグラフィ検診施設画像認定」を取得しています。

特定非営利活動法人 日本乳がん検診制度管理中央機構の審査の結果、検診精度管理の線量・画質基準を満たすマンモグラフィ（乳房エックス線写真）検診施設として認定されました。

宮崎県内では13の医療機関が認定を受けており、その中の1つが当院（鶴田病院）です。



X線TV検査

連続したX線の照射によって、リアルタイムに画像を映し出し、撮影を行う検査です。

胃のバリウム検査や大腸のバリウム検査を主に行います。

これら以外にも、骨折の整復（折れた骨を本来の位置に戻す）やカテーテルやチューブの体内への挿入・留置に用います。

★当院では最新のX線TV装置を新しく導入しました

※平成24年4月よりX線TV装置（[日立製：EXAVISTA FPD](#)）が稼動しています。

